



京都府亀岡市

～「健康＝食材」皆様の健やかな生活を願い
安心・安全・新鮮な食材をお届けしています

いっし とうとうがいしゃ
一志アグリシステム合同会社

WEB サイト：<https://isshi.co.jp/responsibility/>

参入法人の概要

法人形態：農地所有適格法人

代表者名：代表社員 安川 嘉彦

所在地：京都府亀岡市西別院町柚原小原ヶ谷 11-1

設立年次：平成 17 年 3 月

資本金：510 万円

親会社：一志株式会社（グループ企業）

営農形態：露地栽培、施設栽培

主要作物：水稲、伏見とうがらし、玉ねぎ、
加茂茄子、千両茄子

経営面積：3.3ha（うち借入 2.5ha）

主な販売先：業務用として近隣の給食事業者・老人
ホーム等への直接販売

売上額：1,235 万円（農業外売上 254 万円）

農業従事者数：10 名

●農業に参入した目的を教えてください

一志アグリシステム合同会社は、自動車・産業機械用部品事業等を手掛ける一志株式会社の関連会社として平成 17 年に設立しました。

参入した動機は、有事の際に社員が米と野菜の調達に困らないよう、福利厚生の一環として、また、亀岡市に立地する企業として、高齢化や後継者不足等により発生した休耕田や耕作放棄地を再活用し、地域の「人おこし・まちおこし・産業おこし」に貢献するためです。

●当該土地を選んだ理由を教えてください

一志株式会社は、大阪府高槻市において、自動車関連部品を 24 時間操業で生産していましたが、近隣の宅地化が進んだため、近隣に民家が少なく、迷惑の掛かりにくい現在の地（亀岡市）に会社全体を移転しました。

当地で社員の福利厚生及び地域貢献のために農業をしたいとの思いで近隣の農地を探していたところ、地域の方から農地の紹介があり、農業委員会への農地取得の届け出のサポートなど地元の協力を得て農地を借り受けることができました。

現在は、農地所有者の意向を踏まえて、農地中間管理事業を活用し農地を借り受けています。

●当該作物を選んだ理由を教えてください

当初は、社員販売のため水稲と野菜の栽培から始めました。

現在は、水稲、伏見とうがらし、加茂茄子及び玉ねぎを主軸に生産しており、特に、収穫に手間のかかる伏見とうがらしは生産者が減少しており、取引先の仲卸業者からの要望で令和 6 年から栽培を始めました。また、うるち米よりも販売単価が高いもち米の「やわ恋もち」は京都府内のあられ製造会社と栽培契約を結び始めました。今後さらに需要があることから作付け拡大を検討しています。作物の選定は、収益性や作業効率、顧客からのニーズにより柔軟に変更しています。

なお、近隣の畜産農家より入手した堆肥を圃場に散布しているほか、減農薬での栽培にも取り組んでいるところです。



伏見とうがらしのほ場

●参入にあたって栽培技術や販路の確保にどのように対応されましたか

一般社団法人京都府農業会議を通じて経営指導や栽培技術指導等の支援員を派遣してもらい、アドバイスを受けているほか、京都府農業改良普及センターからの栽培技術の指導を受け、たい肥を活用した低農薬栽培で栽培しています。

また、一志株式会社で採用された新卒の農業高校出身者や農業の知識をもった社員を出向者として受け入れ、即戦力として雇用しています。

販売先は、親会社の社員への社内販売、業務用として老人ホームへの販売やふるさと納税の返礼品として出品しています。

なお、顧客の要望により京都府南部総合地方卸売市場の買参権を取得し、自社で生産していない全国各地の農産物を市場で仕入れて業務用として販売をしています。



作業の様子

●農業参入してみて気づいた（参入するまで気づかなかった）のはどのようなことですか

初期設備投資費用が予想以上にかかることや規模拡大に伴う雇用拡大の難しさを痛感しています。

●地域の方や農業委員会、JA、自治体との関係について気を付けていることがあれば教えてください

水路清掃等の共同作業へ積極的に参加し、圃場周りの草刈り等を常に行うことで地域からの信頼を得ています。

また、肥料等生産資材はJAから購入しており、JAとも良好な関係を築いています。

●今後の経営方針について教えてください

スマート農業の実践や他社との連携、地元の農家との協力体制の構築や社員の雇用拡大をし、経営面積を現在の3.3haから20haへ拡大し、売上1億円を目指しています。

●今後、農業参入しようと考えている企業へのメッセージをお願いします

企業が農業で成功するには、栽培技術を高める事は勿論、地域との連携・信頼を得ることが一番大切です。そのためには地域の行事等には必ず参加し、コミュニケーションをとることが必要です。

また、農業は不規則な時間帯での勤務が多いですが、休暇取得等の福利厚生を充実させるなど、社員が働きやすい環境を整えることが重要です。



一志株式会社からの出向社員等



ビニールハウス(伏見とうがらしを栽培)